特別活動　学習指導案

大阪府立枚方支援学校

Ｔ１　学級担任

　Ｔ２　栄養教諭

1. 日　時　平成３１年３月２０日（水）1０：１０から１１：００
2. 場　所　小学部１年教室
3. 対　象　小学部1年
4. 題　材　「朝ごはんのひみつをしろう」
5. 題材設定の理由

府立支援学校栄養教諭研究会では、給食を実施している府立支援学校を対象に平成２７年に「食習慣アンケート」を実施した。その結果、朝食を食べている割合は全国平均より高かったが、食べている内容に課題があることが明らかとなった。この結果を受け、府立支援学校栄養教諭研究会で朝食指導を重点とし、朝食指導の方法を検討してきた。平成３０年度は授業案のモデル化を目的とし、指導案を作成し、数校が自校の発達段階に応じて内容を変更し、朝食に関する授業を実践することとした。本校では小学部１年生を対象とし、食生活が形成されるなるべく早い段階において、朝食を食べることを意識づけ、朝食を食べることでいいことがあるを理解できるようになるため、本題材を設定した。

1. 本時の目標　　◎これまで自分は朝ごはんを食べているか振り返ることができる。

◎朝ごはんを食べるとどんないいことがあるのか知る。

◎以後、朝ごはんを食べたかどうか意識できるようになる。

1. 食育の視点　食事の重要性、食事の喜び、楽しさを理解する。【食事の重要性】

８、　展　開

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 段階 | 指導内容 | 学習活動・内容 | 指導上の留意点 | 評価規準 |
| ◎栄養教諭●学級担任 |
| 導入５分 | ●あいさつ  ●授業の流  れの説明 | ○はじまりのあいさつをする。  ○今日の授業の流れを知る。  ○本時のめあてをしる。  めあて：あさごはん　の　ひみつ　を　しろう | ◎今日の授業の流れとめあてを説明する。 | ○今日の授業の流れの説明を聴くことができる。 |
| 展開４２分 | ●朝ごはんを  食べたかど  うか振り返  る  15分  ●劇をみる  18分  ●3つの術をおさらいする  9分 | ○今日朝ごはんを食べたか振り返る。  ○朝ごはんに何を食べたか振り返る。  　ごはん　or　パン  〇朝ごはんに食べたものを発表する。  ○忍者の師匠と弟子の劇を鑑賞する。  　師匠役（実写）：担任A  　弟子3人声役（人形）：担任B  　ナレーション：栄養教諭  ○きい丸におにぎりを食べさせる。  ○みどり丸にトマトを食べさせる。  ○あか丸にたまごを食べさせる。  ○3つの術をおさらいする。  ・あたましゃっきりの術  ・おなかすっきりの術  ・からだばっちりの術 | ③朝ご飯を食べたかどうか思い出せるようたずねたりする。  ●食べた　食べなかったの意思表示ができるよう促す。  ◎朝ごはんに何を食べたのか思い出させるようにイラスト等を用いる。  ●3人の忍者の様子（元気がない）に気づけるようにポイントを示す。  ◎食べ物を弟子の口に入れられるように、適宜動きの補助を行う。  ◎食べる前と後の様子の違いに気づけるように、適宜変化のポイントを示す。  ◎あたまをさわる。おなかを触る。  ガッツポーズをする。　のポーズの模倣が  難しい児童には近くで模倣を示す。 | ○朝ごはんを食べたか食べてないか  意思表示ができる  ○朝ごはんを発表することができる。  （指さし、発語等）  〇劇を鑑賞することができる。  〇弟子の口に食べ物を入れることができる。  〇食べ物を口に入れた後の変化に気づく。  ○食べる前と後どちらがよいかわかる。  ○一緒にポーズをとることができる。 |
| 終末３分 | ○あいさつ | ○授業内容をおさらいする  ○おわりのあいさつをする | ◎今日の授業の内容をもう一度確認する。 |  |

準備物：ＰＣ、テレビ、忍者のイラスト人形（３つ）、朝ごはんの術の紙（教室掲示用に4枚）